

各 位

上場会社名	株式会社 ウェッズ
代表者	代表取締役社長 川口 修
(コード番号	7551)
問合せ先責任者	専務取締役商品本部長兼管理本部長 谷越 時義
(TEL	03-5753-8201)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,100	0	0	0	0.00
今回発表予想(B)	8,600	100	100	40	9.53
増減額(B-A)	500	100	100	40	
増減率(%)	6.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	8,082	18	36	32	7.60

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	400	430	210	54.77
今回発表予想(B)	20,500	500	530	280	66.68
増減額(B-A)	500	100	100	70	
増減率(%)	2.5	25.0	23.3	33.3	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	19,540	29	363	165	38.86

平成23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,300	10	10	0	0.00
今回発表予想(B)	6,800	100	100	50	11.91
増減額(B-A)	500	90	90	50	
増減率(%)	7.9	900.0	900.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	6,255	5	9	18	4.34

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,000	320	350	180	42.86
今回発表予想(B)	16,500	420	450	230	54.77
増減額(B-A)	500	100	100	50	
増減率(%)	3.1	31.3	28.6	27.8	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	15,744	283	306	178	41.81

修正の理由

(1)平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想の修正理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、第1四半期の決算進捗状況を踏まえ、見通しを勘案した結果、売上高は上方修正、営業利益、経常利益、四半期純利益もそれぞれ上方修正いたします。

主たる要因は、売上高については自動車関連卸売事業の市場価格が10万円前後の高級アルミホイール、市場価格が3万円前後の中級アルミホイール等の売上が前回発表見込み時より約500百万円が増収になる見込みであります。一方利益面は、増収となる売上高の利益約100百万円増により当初予想を上回る見込みとなりました。

従って、第2四半期連結累計業績予想を、売上高8,600百万円(前回予想比6.2%増)、営業利益100百万円(前回予想は0百万円の営業利益)、経常利益は100百万円(前回予想は0百万円の経常利益)、四半期純利益は40百万円(前回予想は0百万円の純利益)にそれぞれ修正いたします。

(2)平成22年3月期通期連結業績予想の修正理由

通期の経済状況や市場動向につきましては、エコカー補助金の廃止等不透明感は否めませんが、当第2四半期累計期間連結業績の修正内容を踏まえ、通期連結業績予想も上方修正いたします。

主たる要因は、売上高については自動車関連卸売事業の市場価格が10万円前後の高級アルミホイール、市場価格が3万円前後の中級アルミホイール等の売上が前回発表見込み時より約500百万円が増収になる見込みであります。一方利益面は、増収となる売上高の利益約100百万円増により当初見通しを上回る見込みとなりました。

従って、通期連結累計業績予想を、売上高20,500百万円(前回予想比2.5%増)、営業利益500百万円(前回予想比25.0%増)、経常利益は530百万円(前回予想比23.3%増)、当期純利益は280百万円(前回予想比33.3%増)にそれぞれ修正いたします。

(3)平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想の修正理由

当第2四半期個別累計期間の業績につきましては、第1四半期の決算進捗状況を踏まえ、見通しを勘案した結果、売上高は上方修正、営業利益、経常利益、四半期純利益もそれぞれ上方修正いたします。

主たる要因は、売上高については自動車関連卸売事業の市場価格が10万円前後の高級アルミホイール、市場価格が3万円前後の中級アルミホイール等の売上が前回発表見込み時より約500百万円が増収になる見込みであります。一方利益面は、増収となる売上高の利益約100百万円増により当初見通しを上回る見込みとなりました。

従って、第2四半期累計個別業績予想を、売上高6,800百万円(前回予想比7.9%増)、営業利益100百万円(前回予想比900.0%増)、経常利益は100百万円(前回予想比900.0%増)、四半期純利益は50百万円(前回予想は0百万円の純利益)にそれぞれ修正いたします。

(4)平成22年3月期通期個別業績予想の変更理由

通期の経済状況や市場動向につきましては、エコカー補助金の廃止等不透明感は否めませんが、当第2四半期累計期間個別業績予想の修正内容を踏まえ、通期個別業績予想も上方修正いたします。売上高は第2四半期個別修正予想同様約500百万円増収となる見込みであります。同様に営業利益、経常利益、当期純利益も上方修正いたします。

このような状況により通期の個別業績予想を売上高は、16,500百万円(前回予想比3.1%増)に上方修正いたします。また営業利益420百万円(前回予想比31.3%増)、経常利益450百万円(前回予想比28.6%増)、当期純利益230百万円(前回予想比27.8%増)にそれぞれ修正いたします。

(注)業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上